

資料－４

下川町の地域資源を活用した取組



2010年1月21日

北海道下川町

持続可能な循環型森林経営



人 口:3,762人
世帯数:1,845世帯
(12月1日現在)
面 積:64,420ha
(森林面積:57,929ha)



アイスキャンドル



スキージャンプ



手延べめん

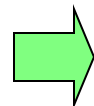
- 毎年50haの植栽×60年の保育
=3,000haの人工林
- 森林の継続的整備
- 資源循環
- 雇用の場確保/林産物安定供給供給

■昭和28年 国有林を取得 1,221ha

- ★昭和29年 台風15号(洞爺丸台風)被害
- ★昭和35年 40~50haの伐採収穫の経営計画
- ★昭和56年10月 湿雪被害
- ★昭和55年から平成2年 国有分収林

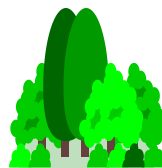
■平成6年~15年国有林取得 1,902ha

- ★町有林管理面積 4,470ha
(人工林:2,890ha、天然林:1,580ha)
- ★町有林の蓄積 695千m³

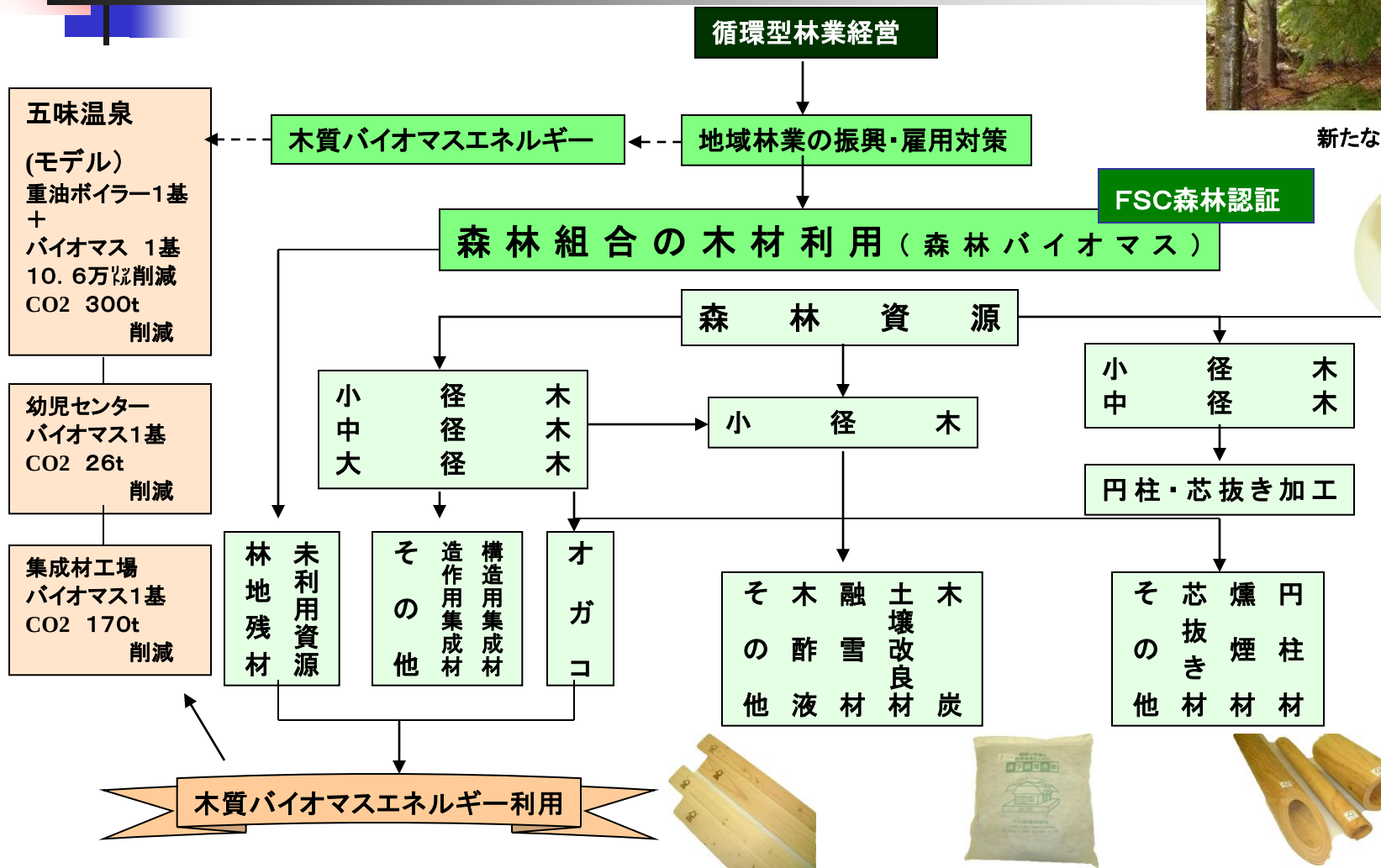


地域経済活性化のための基盤

ゼロエミッションの木材加工



新たな事業展開



木質バイオマスの取組



ヤナギP



栽培林業



スウェーデンヤナギ収穫作業



下川町地域新エネルギー
ビジョン策定

H13・14年度

北海道
初

FSC森林認証を取得

H15年度

下川町地球温暖化
対策実行計画策定

H16年度

北海道
初

公共の温泉「五味温泉」
バイオマスボイラー導入

H16年度

幼児センター
バイオマスボイラー導入

H17年度

バイオマスタウン構想策定
集成材工場バイオマス導入

H19年度

日本初

早生樹(ヤナギ)栽培
育苗施設バイオマス導入

H19年度

H20年度